

公益財団法人 東京都中小企業振興公社

城東支社「東京手仕事」プロジェクト事務局



ブランドサイト



Instagram



東京都が運営する
伝統工芸のオンラインショップ
小粋屋東京



令和七年度 商品カタログ

東京手仕事



TOKYO
Teshigoto



東京手仕事とは

現代の消費者が求める伝統工芸品の新商品を創り出すとともに、国内はもとより世界に発信していく取組みです。

江戸職人の匠の技と心意気によって磨かれ、庶民に愛されて連綿と受け継がれてきた東京の伝統工芸品の優れた機能性を広く知っていただくべく、本プロジェクトでは、伝統工芸の技と現代の感性が融合した豊かなライフスタイルを提案していきます。

東京の伝統工芸品について

東京の伝統工芸品は、長い年月を経て東京の風土と歴史の中で生まれ、時代を越えて受け継がれた伝統的な技術・技法により作られています。伝統工芸品は、手作りの素朴な味わい、親しみやすさ、優れた機能性等が、大量生産される画一的な商品に比べて、私たちの生活に豊かさと潤いを与えてくれます。伝統工芸品は地域に根ざした地場産業として地域経済の発展に寄与するとともに、地域の文化を担う大きな役割を果たしてきています。現在、42品目が東京都の伝統工芸品として指定されています。

指定制度について

右記の要件を備える工芸品について、「東京都伝統工芸品産業振興協議会」の意見を聴いて、知事が東京都伝統工芸品に指定しています。

- 製造工程の主要部分が手工業的であること。
- 伝統的に使用されてきた原材料により製造されるものであること。
- 伝統的な技術又は技法により製造されるものであること。
- 都内において一定の数の者がその製造を行っていること。

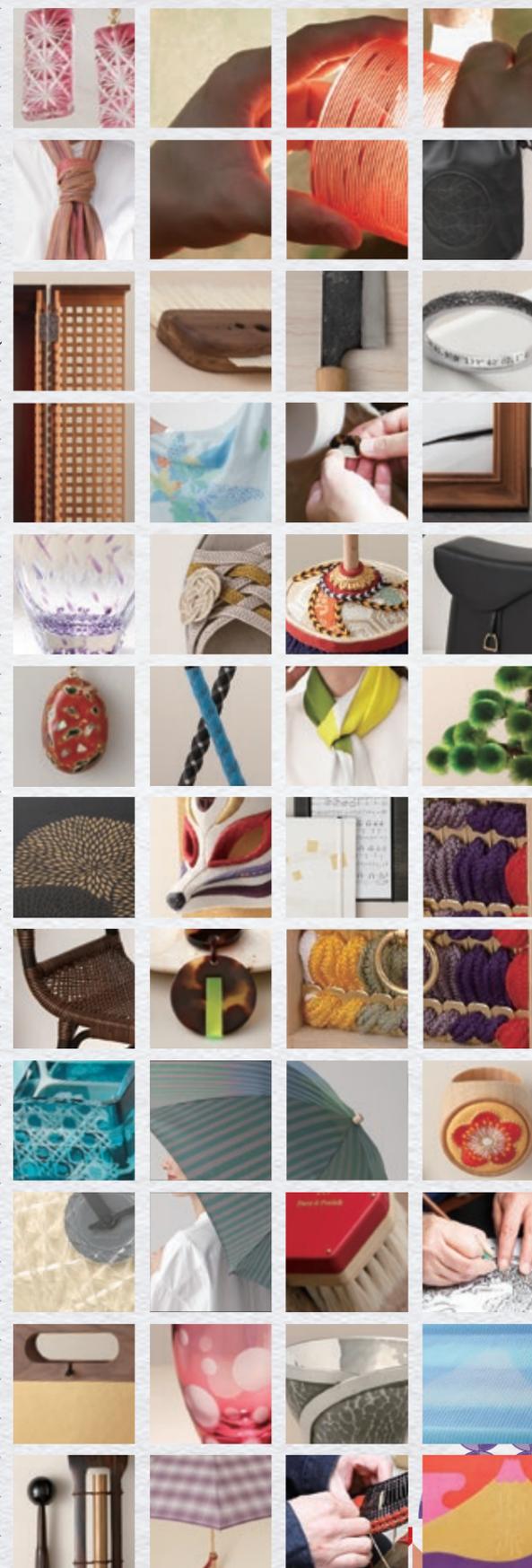
東京の伝統工芸品42品目

- | | | | |
|-----------|-----------------|------------|------------|
| 1 村山大島紬 | 12 東京仏壇 | 23 江戸押絵羽子板 | 34 東京琴 |
| 2 東京染小紋 | 13 江戸つまみ簪 | 24 江戸甲冑 | 35 江戸からかみ |
| 3 本場黄八丈 | 14 東京額縁 | 25 東京藤工芸 | 36 江戸木版画 |
| 4 江戸木目込人形 | 15 江戸象牙 | 26 江戸刺繍 | 37 東京七宝 |
| 5 東京銀器 | 16 江戸指物 | 27 江戸木彫刻 | 38 東京手植ブラシ |
| 6 東京手描友禅 | 17 江戸簾 | 28 東京彫金 | 39 江戸硝子 |
| 7 多摩織 | 18 江戸更紗 | 29 東京打刃物 | 40 江戸手描提灯 |
| 8 東京くみひも | 19 東京本染ゆかた・てぬぐい | 30 江戸表具 | 41 東京洋傘 |
| 9 江戸漆器 | 20 江戸和竿 | 31 東京三味線 | 42 東京手彫り印章 |
| 10 江戸鼈甲 | 21 江戸衣裳着人形 | 32 江戸筆 | |
| 11 江戸刷毛 | 22 江戸切子 | 33 東京無地染 | |

※指定順 ※東京手仕事では、区指定の伝統工芸品等も支援しています。

目次 contents

04 江戸切子	NEW	CHOCIN GLASS
05 江戸切子	NEW	とぎだし-TOGIDASHI- 江戸紫
06 江戸硝子	NEW	樹グラス 翠角彩 sui-kaku-sai
07 東京銀器		しんじゅのころも
07 江戸切子		AWAKO COLLECTION
08 染色用型紙	NEW	染め型紙の敷飾り KIEN
09 東京打刃物		黒革シリーズ
09 東京くみひも		昇龍
10 椅子張	NEW	NOIR Lobby Stool ノールロビースツール
11 東京藤工芸		TOUKOISU
11 江戸切子		Kiku
12 江戸木目込人形(造花)	NEW	江戸人形盆栽「箱ノ松」
13 甲冑	NEW	宝甲(たからよろい)
14 江戸木版画	NEW	東京琳派 縁起富士
15 東京額縁	NEW	Tokyo Frame Vase
16 江戸甲冑	NEW	Busyo goma
17 江戸木目込人形		木目込神楽(きめこみかくら)
17 東京三味線		天神チャイム(TENJIN CHIME)
18 東京仏壇	NEW	INORIBI
19 東京手植ブラシ		かおる洋服ブラシ
19 からかみ		江戸砂子師 楽譜フォルダー 砂雲音(さうんど)
20 印伝	NEW	印伝 × アルゴリズム
21 江戸表具	NEW	屏風バッグ 折敷-ORIIRO-
22 東京洋傘	NEW	虹霞-朝霞・夕霞-
23 東京藤工芸	NEW	Ajiro Rattan Shoulder Bag
24 東京洋傘		着せ替え洋傘 monpluie robe(モンプリュイ ロープ)
24 東京くみひも		浅草くみひもサンダル
25 東京手植ブラシ	NEW	ROKKAKU
26 江戸鼈甲	NEW	neobekko
27 江戸刺繍	NEW	小間紋 komamon
28 東京彫金		at the Roji
28 染小紋		Komon Jewelry
29 江戸切子		小さなキリコ
29 江戸漆器		つややか
30 江戸更紗	NEW	モノトーン更紗チュニックシャツ
31 東京本染ゆかた・てぬぐい		東京本染 HAORI
31 東京手描友禅		KIMONO ART YUZEN STOLE
32 多摩織		hikariful
32 引き染め		東京引き染めスカーフ『Jantle』
33 東京本染ゆかた・てぬぐい	NEW	東京本染め手拭い UKIYO ZOME



※本カタログに掲載している情報は、2025年4月現在のものです。※商品は、手作りのため、サイズ、色、形は実際のものとは多少異なる場合があります。
 ※表示価格は、消費税を含む総額の希望小売価格となります。
 ※商品の仕様および「希望小売価格」は予告なく変更することがあります。

NEW 江戸切子
CHOCIN GLASS

煌めきを纏う
 提灯のような江戸切子

日本を代表する工芸品は、一見シンプルな佇まいの中に、歴史に育まれた膨大なノウハウと卓越した技術が凝縮されています。そんな奥ゆかしさの中にある技とこだわりを、日本の伝統的なモチーフである提灯に重ねました。繊細な横方向のカットのみを職人の技術と感性でひとつひとつ丁寧に施し、提灯に使用される和紙の質感を表現。これが江戸切子を再解釈した「江戸切子の新しい形」です。



商品のこだわり
 提灯に光を灯すように飲み物を入れ、独特の手触りや繊細な煌めきを愉しみながら、手仕事にしか実現できない価値を体感して下さい。切子の光で映える美しさは遜色なく、インテリアとしても十分な存在感を放ちます。



CHOCIN GLASS
 (アンバー・ブラック・クリア/口径82×高さ100mm/クリスタルガラス)
 各36,300円

有限会社
鍋谷グラス工芸社

古きを継承、新しきを創造。1949年(昭和24年)大田区に創業し、現在が3代目となる江戸切子の工房です。伝統を受け継ぎ、守り、時代に合わせて昇華させながら、人の心を動かすものづくりをしています。



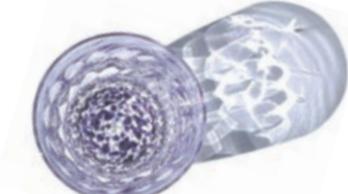
NEW 江戸切子
とぎだし-TOGIDASHI- 江戸紫

ハレの日のための
 とぎだしグラス

江戸切子の技法のひとつ平切子。平切子職人による平面研磨がガラス内の反射を生み出し、現代的な模様を創出します。今回の「とぎだし」は、通常江戸切子で使われる色被せガラスではなく、リサイクルカレットを外側に付着させた素材に、平切子の平面研磨で、光の反射と屈折で華やかな世界を創り出しました。第一弾の色は江戸っ子が好んだ粋な色・江戸紫、ハレの日の特別な酒器としていかがでしょうか。



商品のこだわり
 グラスの側面を平面研磨することで複雑で幻想的な反射が生まれ、そこにお水を注ぐと模様が広がり反射する綺麗な世界が表れます。お手にとってその煌めきをお楽しみください。



とぎだし-TOGIDASHI-江戸紫
 (口径73×高さ80mm/
 ソーダガラス、リサイクルカレット)
 82,500円

椎名切子
(GLASS-LAB)

1950年(昭和25年)、祖父である椎名三男が創業した「椎名硝子加工所」の流れを汲んだ「ガラス専門店」です。思いを込めたガラス製品を、贈り手の方と「共に創り」贈られる方の「心を揺さぶる」ことが椎名切子(GLASS-LAB)の使命です。



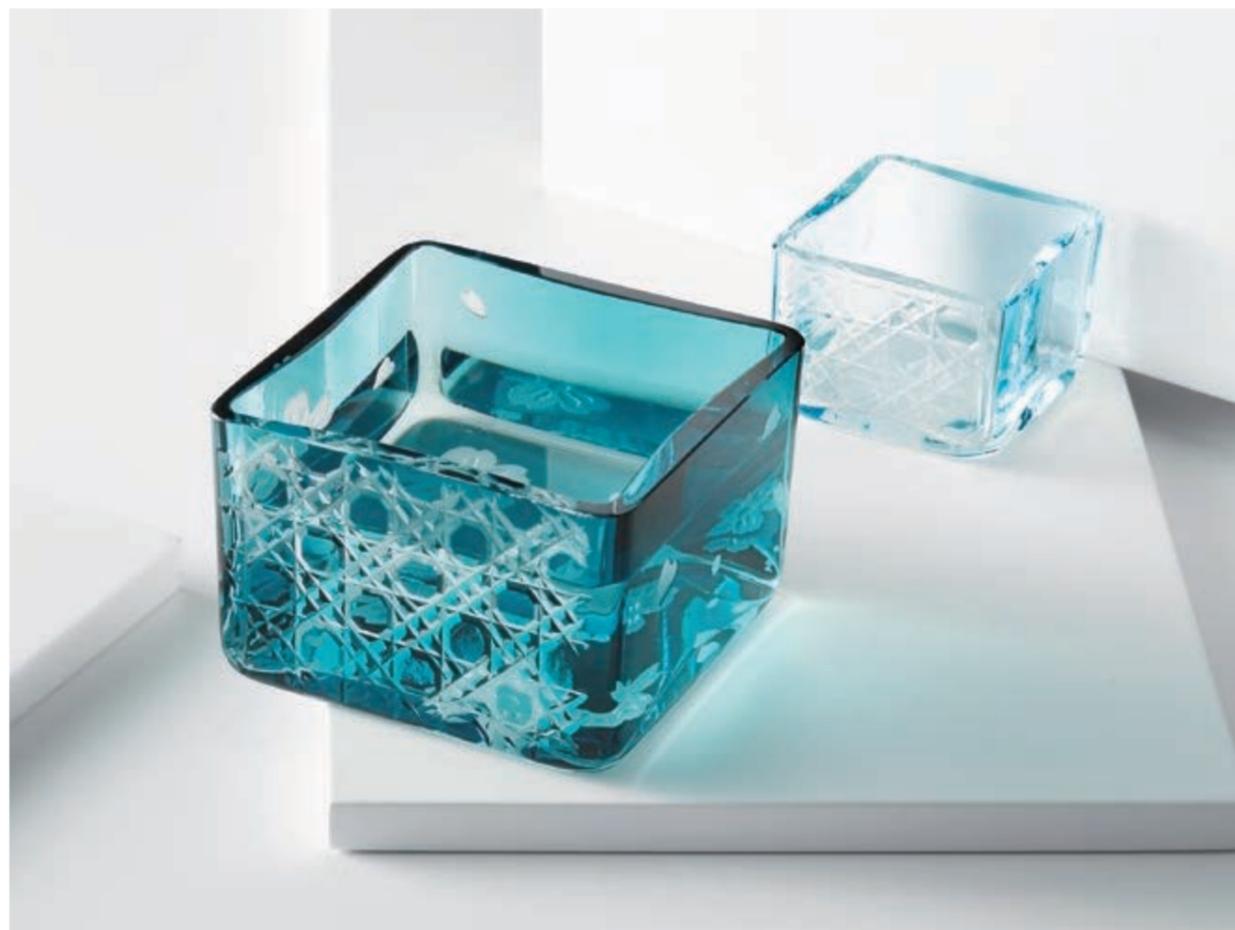
NEW 江戸硝子
枅グラス 翠角彩 sui-kaku-sai

ガラスの枅に舞う桜
 翠で楽しむ粋なひと時

端材から生まれた新しい色<翠(すい)色>を纏い、吹いてつくる江戸硝子の技法で仕上げた、枅の形のグラスです。製作過程で必ず出てしまう硝子の端材。「色を被(き)せた硝子の端材は再生できない」と言われ続け、何度も挑戦、開発を重ね様々な色のガラスが混ざり合い誕生した<翠色>は、伝統的な和の情緒に加え、環境に配慮したものづくりの新たな一歩です。



商品のこだわり
 縁起物の酒器として有名な枅型のグラスにお酒を注ぐと、桜の花がまるで舞うように浮かび上がる、見た目にも楽しいグラスです。小鉢として食卓を彩る器やインテリアにも好適、ギフトにもおすすめです。



枅グラス 翠角彩 sui-kaku-sai
 (淡翠・濃翠 / 75×75×50mm / ソーダガラス)
 各22,000円
 ミニ枅グラス 翠角彩 sui-kaku-sai
 (淡翠・濃翠 / 48×48×35mm / ソーダガラス)
 各13,750円

中金硝子総合
 株式会社

1946年(昭和21年)に創業された中金硝子製作所。創業以来2色のガラスを重ねて吹く「中金色被せガラス」を主に製造し、江戸切子の普及に貢献しています。飾るのではなく日々飽きず長く使って頂ける商品製作を心がけており、近年は新しい感性と伝統の技との融合商品の開発に力を注いでいます。



岩淵道子 中村清吾
 岩淵淳



TAKAHIRO HIRAKAWA
 DESIGN
 平川貴啓

東京銀器
しんじゅのころも

お酒を輝かせ
 華やかにつつま銀のころも

着物を纏うように上品にやわらかくお酒を包み込む、純銀玉盃(じゅんぎんぎょくはい)のぐい呑みと徳利です。ぐい呑みは、お酒を注ぐと盃の底に真珠のような玉(ぎょく)が浮かび上がります。この真珠のような玉を、輝く銀が包み込むようなデザインはまさにころも。表面には銀を錐で叩く伝統的な鍛金技法で錐目(つちめ)模様を施しています。「古美仕上げ」では落ち着きを出した黒の仕上げで、経年の色の変化を表現しています。

徳利(古美 / 高さ約135mm / シルバー999) 313,500円
 玉盃(古美 / 径54×高さ約47mm / シルバー999) 145,200円
 ※徳利・玉盃とも他に「光沢」「つや無し」仕上げもご用意。

株式会社 **森銀器製作所**

江戸時代から人々の生活では銀器や銀道具が親しまれており、1979年(昭和54年)、国の伝統的工芸品として指定された東京銀器。1927年(昭和2年)に初代が鍛金師として独立をしてから現代まで、伝統技法を受け継ぎ、さまざまな銀器を製作しています。



江戸切子
AWAKO COLLECTION

気泡のあるガラス素材を活かす
 江戸切子の新しいカタチ

創業100年を迎えた清水硝子が、様々な形で取り組んできた切子技術を活かし誕生した商品です。従来は規格外となる気泡のあるガラスを素材とし、江戸切子のカットに工夫を凝らし気泡をデザインに取り入れ、見た目のオリジナリティを高めました。手にとって「泡はここ」と探して楽しむ、そんな遊び心を商品名にした『AWAKO』。江戸切子の新たな魅力を創出しています。

左から
 AWA-WA(青藍・金赤・透き) 16,500円
 AWA-KIRA(青藍・金赤・透き) 14,300円
 AWA-KOKO(青藍・金赤・透き) 11,000円
 (径80×高さ125mm、380ml)

株式会社 **清水硝子**

1923年(大正12年)創業、江戸切子の中でも社歴が長い工房です。初代・清水直次郎の技と物づくりへの思いは現代へ受け継がれ、職人歴50余年の匠から現代的な感性を持つ若手まで、様々な職人が江戸切子作りに携わっています。





染色用型紙

染め型紙の敷飾り KiEN

縁起と喜びを願う 伊勢型紙の敷物

伝統的な素材(染色用型紙)そのものに着目した今までにない商品です。日本の縁起と喜びを願うモチーフを、彫刻技法の引き彫り、錐彫りを用いて紙に文様を施します。彫りながら柄を整えていけるのは職人の手彫りならではの技です。素材は和紙を柿渋で貼り合せてつくられた渋紙。型紙として繰り返し使用されるほど丈夫な型地紙、華やかな色合いが特徴の色渋紙を使用しています。



商品のこだわり

渋紙に彫刻刀で文様や図柄を丹念に彫りぬく伝統の技術。これまで職人しか触れる機会がなかった繊細で美しい伊勢型紙を、敷物や室内空間の飾りとしてお楽しみください。



染め型紙の敷飾り KiEN サイズ大「四季の丸紋」「笑う門には福来る」「菊」(型地紙・色渋紙/310×210×厚み約2mm/和紙(型地紙、色渋紙とも)、樹脂コーティング) 型地紙・色渋紙いずれも各9,900円

染め型紙の敷飾り KiEN サイズ小「松竹梅」「菊」「六瓢」(型地紙/100×100×厚み約2mm/和紙(型地紙)、樹脂コーティング) 各3,300円

松井形紙店

江戸の技を今に伝える、松井形紙店。四代目として伝統的な伊勢型紙を受け継ぐ松井喜深子は、伝統工芸の次代を担うべく、伊勢型紙の伝統と革新を両立させる努力を惜まず、地域の伝統工芸の発展にも貢献しています。女性として初めて葛飾区の伝統工芸士に認定。



松井 喜深子



株式会社ジオ
大段 聡美

東京打刃物

黒革シリーズ

伝統的な技と最先端技術を ひとつに、総火造りの和包丁

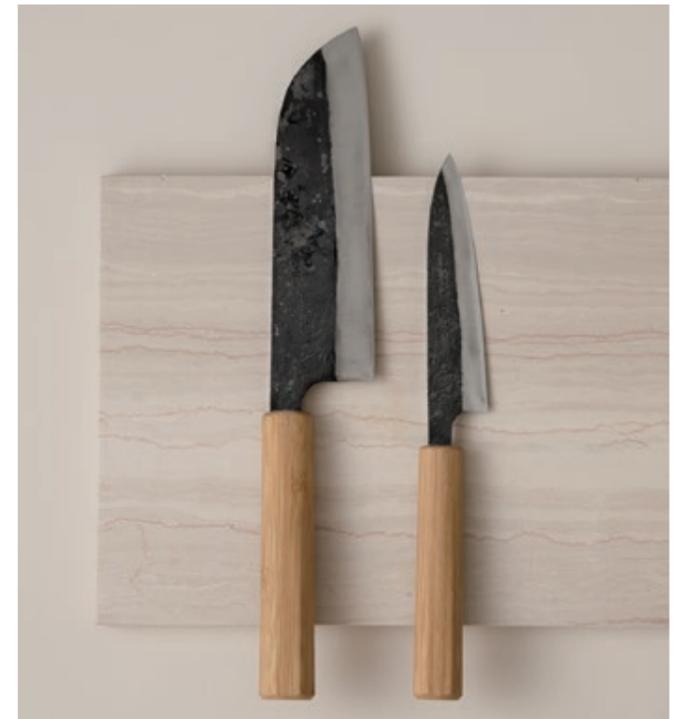
金槌で叩いた痕跡を活かす「黒打ち」仕上げの刃に、竹を素材に楕円形と八角形を融合させ握りやすく仕上げた「丸八」の柄。細かい作業は柄の手前を持って軽やかに、固いものを切る時は柄の後方を持って力強く使用、持続性のある切れ味が特長です。刃に施された「黒打ち」は酸化膜で出来ており、味わい深い装飾として、且つ刃を錆びから守る機能性を持ち合わせています。

三徳包丁(長さ320mm、約185g/鋼・軟鉄・竹集材)
57,200円

ペティナイフ(長さ250mm、約104g/鋼・軟鉄・竹集材)
35,200円

有限会社 正次郎鉄刃物工芸

一本の鋼材をハンマーで叩いて伸ばし、あるいは切断して、昔ながらの手仕事で複数工程を経て鉄を作る『総火造り』。この伝統製法は、東京都だけではなく千葉県指定の伝統工芸品にも認定されています。



東京くみひも

昇龍

組紐の極上の質感を あなたの手に

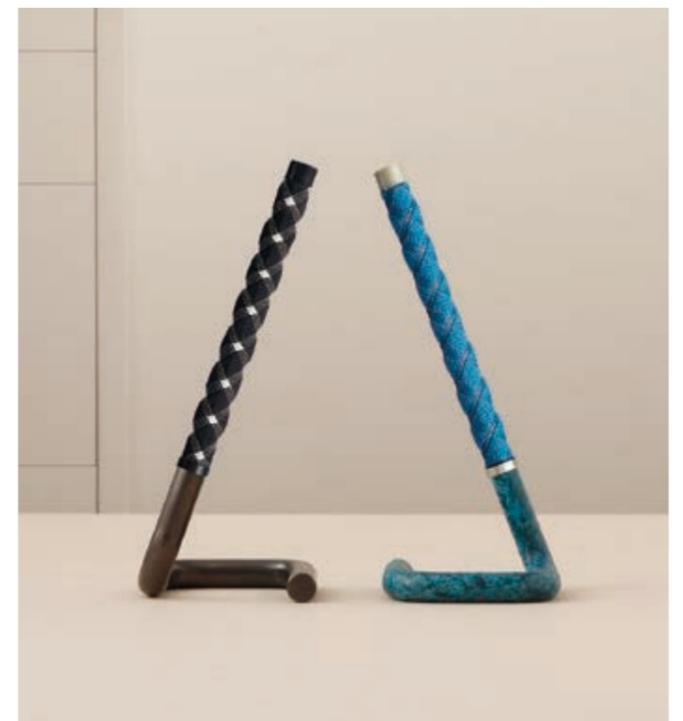
創業130余年、日本橋の老舗組紐工房が組紐独自の技術を駆使して作ったボールペンです。持ち手部分の伝統的な組み方「内記組」は繊維が斜めに走ることが特徴で、手に持った時にこれまでに味わったことのない独特な質感、フィット感を与えてくれます。組紐以外のパーツでは、高岡銅器伝統着色の折井宏司氏が商品に輝きを与えてくれました。

昇龍 黒・青
(高さ15.5cm/ボールペン柄:絹100%、
台座:アルミニウム、真鍮)
各49,500円



株式会社 龍工房

一条の紐、一巾の帯揚に限りない創作の心を盛り込んで。龍工房は、絹糸の染色、デザイン、組みまで一貫して手がける数少ない工房です。創業130余年、着物姿に華を添える帯締・帯揚の数々、そして和装の枠を超えた商品提案も行っていきます。



NEW

椅子張 NOIR Lobby Stool ノールロビースツール

馬具づくりの技が息づく張りの手仕事美 玄関に品格を

東京椅子張りの原点は「馬具づくり」。革を扱う職人たちの技術が、時代の流れとともに椅子張りに受け継がれました。馬具の馬の座席部分を模した気品あふれるデザインには、角度の微調整など細かい部分に見えない職人技が光ります。玄関での靴の脱ぎ履きやケアの時間を、特別なひとときへと変えてくれることで、あなたの暮らしの入り口を、上質な佇まいで彩る一脚です。



商品のこだわり

ツヤのある国産の本皮革を使用し、使い込むほどに味わいを増す手触り、座りごこちが魅力。インテリアとしても十分な魅力を放つ「本物の椅子」をぜひお手元に。



NOIR Lobby Stool
(36×17×高さ44cm / 牛皮革、木板、ウレタン、真鍮)
107,800円

株式会社
I.S.U.house 上柳

アンティークチェア一筋。フランスから伝わった伝統製法を引き継ぎながら、日本独自の素材や技術を掛け合わせた東京椅子張りの製法にてオーダーメイド受注や修理を手がけています。



職人 上柳 征信



× ビジネスマン YUSUKE TAGUCHI DESIGN 田口 裕介

東京 藤 工 芸

TOUKOISU

暮らしに寄り添う、藤の小椅子

『TOUKOISU』は、天然素材の魅力と手仕事の伝統技術が調和した藤の小椅子です。従来の藤肘掛け椅子にはない高さとお行きを抑えた造りで、限られた空間にもフィット。また、立ち座りを楽にしてくれるアームは着座時の安定感を高めてくれます。直線と曲線のバランスが良いデザインはシンプル&モダンで住空間、飲食店、温泉施設などでの活用が期待できます。



TOUKOISU 藤椅子(ブラウン・ナチュラル、
53×41×高さ61cm、重さ約3.1kg)
各71,500円

木内藤材工業 株式会社

文京区にて1931年(昭和6年)創業。東京の伝統工芸士が複数名在籍し、藤椅子・藤敷物・藤家具など藤工芸品全般を手掛けています。藤敷物の製作に必要な糸通し・割付け・かがり編み・穴つきなどの技術は独自のもので、まさに伝統工芸そのものです。



江戸切子

Kiku

江戸切子技法の美しさが際立つ 硝子の時計

透明なガラスに時刻を表す12箇所の頂点を互いに繋ぐ形で、硝子の盤面に48本のカットが施されており、シンプルな見た目とは裏腹に、卓越した江戸切子の職人技が必要とされるデザインに仕上がりました。敢えて需要の減りつつある壁掛け時計を手がけることで、インテリアとしても遜色なく伝統工芸品を日常に取り込む、新しい形に挑戦しています。

Kiku 掛け時計S
(径24cm×厚み0.5cm、約600g / 盤面:ガラス、針:アルミニウム)
55,000円

廣田硝子 株式会社

1899年(明治32年)創業の歴史ある硝子メーカー。創業より社に伝わる貴重なデザイン資料をもとに、手仕事による伝統的製造を継承し、現代のインテリアに調和するプロダクトを作り続けています。



NEW 江戸木目込人形(造花)
江戸人形盆栽「箱ノ松」

高砂の松
現代に蘇った吉祥のインテリア

古くより、祝いの品として愛でられ、贈られてきた高砂(たかさご)人形。「箱ノ松」は、人形の脇役として活躍してきた「高砂(たかさご)の松」を主役に据えた独創的な江戸人形盆栽です。桐箱を開けると、匠の技が生み出す精緻(せいち)な松が現れ、幾世代にわたり受け継がれてきた人形造花ならではの世界観が広がります。日々の暮らしに癒しと、和の美しさを宿し、現代の高砂人形として空間へ彩りを添えてくれます。



商品のこだわり
古くから常緑であるために縁起がいいとされている松を盆栽に見立てているため、インテリアとして上品な和のシーンを演出してくれます。



江戸人形盆栽「箱ノ松」大
(常盤松、雪松、桜松、304×124×高さ182mm/紙、レーヨン、染料、他)
各26,400円
江戸人形盆栽「箱ノ松」小
(常盤松、雪松、桜松、166×124×高さ182mm/紙、レーヨン、染料、他)
各15,400円

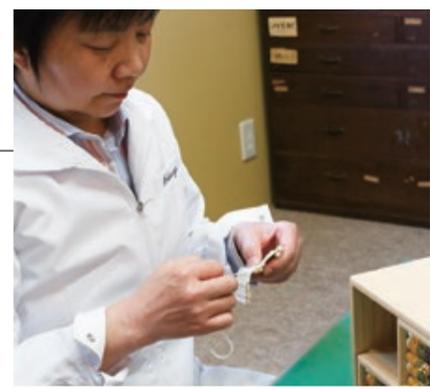
有限会社 岡半
創業100年超、さりげなく良いものを。「和」の伝統を演出する脇役として細部にわたり丁寧に、造花に込めた職人により全て手作業で製作しており、伝統工芸の磨き抜かれた技が存在感を放っています。



NEW 甲冑
宝甲(たからよろい)

飾る、しまう
暮らしを彩る甲冑インテリア収納

平安・鎌倉時代の甲冑に見られる装飾「威(おどし)」を、武士の美意識として現代デザインに昇華し表現、ツマミには甲冑に用いられる金具「菊座」を採用しました。工芸品としての佇まい、インテリアとしての美しさ、普段使いの実用性を職人の高度な技術で実現。引き出し正面の鮮やかな組紐の配色には縁起を担ぐ願いが込められ、「調和・家庭円満」などを象徴させています。



商品のこだわり
甲冑の伝統美と現代的センスが調和するインテリア収納です。縁起の良い配色を取り入れた縁起物で、和モダンなインテリアとして普段使いやギフトにも最適です。



↑宝甲 襦取(2×2段/160×160×高さ160mm/絹、人絹(レーヨン)、アルミ、桐)60,500円
←宝甲 黄昏(3×3段/232×160×高さ232mm/絹、人絹(レーヨン)、アルミ、桐)132,000円

株式会社 甲人
創業は1897年(明治30年)で120余年を迎える企業です。女流甲冑師が武具としての緻密な技法、感性が試されるデザイン手法を織り交ぜ製作。豊かな想像力と独自性を兼ね備えた鑑賞などは節飾りを超え、美術品として、貴重な歴史の表現者であると評価を得ています。



NEW 江戸木版画
東京琳派 縁起富士

江戸の技法で描く
現代の富士

日本のシンボル・富士山の四季折々の姿を、琳派の系譜を受け継いだモダンなデザインで表現した木版画5枚セットです。伝統の江戸木版画は絵師、彫師、摺師の分業で製作されており、今回は絵師として迎えたデザイナーの意向を摺師の技で表現。気分や季節に合わせてオリジナル額に飾り身近にお楽しみいただけます。



商品のこだわり
縁起の良い富士山がモチーフの木版画には「4つの技」が使われています。平面的な作品の中に職人技がいたるところに散りばめられています。触れて、見て、感じて、本物の江戸木版画の技を自分で発見する楽しさを感じられる逸品です。



江戸木版画 東京琳派 縁起富士
(木版画: 168×230mm、
額: 274×212×幅7mm / 紙)
47,300円



株式会社
高橋工房

創業160余年、最も歴史ある浮世絵木版画工房です。木版画の「摺師」の家系で、現在は版元としても作品を製作。江戸から変わらぬ素材、技法を用いて現代に当時の木版画作品を蘇らせているだけでなく、様々な現代アートとのコラボにも挑戦しています。



NEW 東京額縁
Tokyo Frame Vase

暮らしに溶け込む
東京額縁の一輪挿し

額縁の角を切り取ったデザインの一輪挿しは、天然木から削り出し、蜜蝋で磨き上げて仕上げた「和額縁」2種と、装飾に金箔を施し、敢えて古く見えるように仕上げた「洋額縁」合わせて3商品のラインナップ。洋額縁の製作過程にも、飾り部分に和菓子の木型職人が作った額縁用の木型を用いるなど、日本の技術で生産性を高める工夫が。それら全てが「東京額縁」の職人技として集約されています。



商品のこだわり
ポストカードを差し込めば額縁としてもお使いいただけるため、気軽にインテリアとしてのアートを楽しんでいただけます。時とともに変化していく「経年美化」をどうぞお楽しみください。



Tokyo Frame Vase (約178×130×厚み37mm /
ウォルナット(胡桃)、メイプル(楓))
各 18,700円

Tokyo Frame Vase gold (約178×130×厚み37mm /
ポプラ(西洋箱柳))
22,000円



株式会社
富士製額

1947年(昭和22年)創業。東京都指定の伝統工芸品として「東京額縁」を製作する、希少な額縁工房。100年以上昔からの伝統技術を今も引き継ぎながら、経年するにつれどんどん美しくなる額縁を製作しています。





江戸甲冑

Busyo goma

玩具&インテリアとして 甲冑の技法を加えた、美しいコマ

厄や災いを払うお守りとされる五月人形と、まっすぐに芯が通って回り続けることから「物事が円滑に回る」の意味合いを持つコマをひとつにし、「健康で幸せに人生が回る」ための縁起物として製作しています。各武将の甲冑や名称をコマに反映、甲冑本体を構成する「こざね」「おどし」、色鮮やかな「生地」や「組ひも」を凝縮し、コマの装飾としてこだわって表現しました。



商品のこだわり

各武将が着用した甲冑の技法をコマに反映、回った時の美しさにこだわり作り上げました。「お金がまわる」など、縁起物であるコマの良い意味と合わせてお届けします。



Busyo goma
(伊達政宗公、徳川家康公、真田幸村公)
70×70×高さ 80mm / 木材、アルミ、レーヨン
各22,000円

株式会社
大越忠製作所

創業から五十余年、初代からの伝統を受け継ぎ永年にわたり甲冑づくりひとすじ。再現する甲冑は武器に留まることなく、金工、漆工、染織皮革などを駆使し、日本人の心を磨かれた技術で表現。総合工芸品として心を込めた手仕事で製作しています。



大越 保広



AKIRA MABUCHI DESIGN
馬淵 晃

江戸木目込人形

木目込神楽(きめこみかぐら)

幸せ彩る きめこみ 木目込お面

江戸木目込人形の伝統技法を使った、新しく美しいお面です。お面は、日本古来から続く信仰と縁起の象徴であり、世界各国でも多様な文化に根付いています。伝統的なお面に加え、多様性の観点から、黒狐や赤般若、茶お多福もラインナップ。お面の型は3Dプリンターを使って作られており、まさに日本の伝統技法と現代技術が融合した、職人の幸せを願う想いが詰まった特別な逸品です。

木目込神楽(狐面)162×184×90mm、
お多福面166×173×57mm、
般若面153×180×60mm / 重さ約120g
バックボード230×280×7mm / 重さ約380g)
各39,600円



株式会社 柿沼人形

江戸の発展と共に受け継がれてきた江戸木目込人形。ひとつひとつを職人の手で作成し、永く飾りたくなる伝統の逸品に作ることを大切にしながら、伝統と革新の融合にも力を注いでいます。



東京三味線

天神チャイム(TENJIN CHIME)

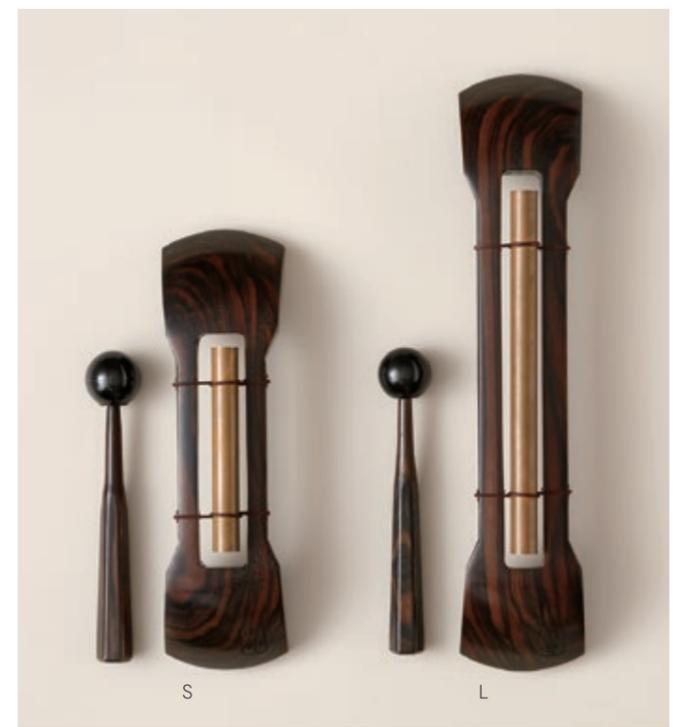
つい鳴らしたくなってしまうほど 心地の良い和の音色に癒される

繊細で心地の良い音色に癒される、ヒーリングチャイムです。瞑想やヨガのチャイム、リラックスしたい時などに。聴けばスッと肩の力が抜けるようなその音色は、あなたの琴線に触れること間違いありません。先端部分の「天神」を繋ぎ合わせたようなデザインは、三味線をベースに作られています。本体に木のダイヤモンドとも呼ばれる「黒檀」を使用し、三味線の糸巻きで使われていた部分を音を鳴らすスティックに再利用するなど、音と響きにこだわる職人技が光ります。音色の違う3種類をご用意。

天神チャイムS(200×58×高さ50mm / 黒檀・青銅・ナイロン糸)44,000円
天神チャイムM(235×58×高さ50mm / 黒檀・青銅・ナイロン糸)49,500円
天神チャイムL(270×58×高さ50mm / 黒檀・青銅・ナイロン糸)55,000円

三絃司きくおか

1987年(昭和62年)に独立開業をし、素材を工房で直接輸入している数少ない三味線専門工房。完成品は在庫に持たず、予算や用途に合わせて熟練した職人が一つ一つ丁寧に三味線を製作しています。



NEW 東京仏壇
INORIBI

灯りとなり
日常に溶け込む仏壇

祈りの場でありながら照明としての役割も果たす、この二面性が新しい魅力の『INORIBI』。格子扉から柔らかく溢れる光が日常に溶け込むことで、祈りの対象と繋がっていることを感じさせてくれます。扉を閉じる際は仏具などを全て収納することでよりインテリアと調和し、奥行きは185mmとコンパクト。一般的なサイズのお位牌を祀ることができ機能性も重視しています。



商品のこだわり
扉の表面には最高級木材の本紫檀、内側には国産の榿を使用。閉扉時の彩りの対比が美しい仏壇に仕上げました。扉と一緒に天板も開くため、広がりを感じられます。



INORIBI
(閉扉時:201×185×高さ396mm
開扉時:約411~482×185×高さ396mm/
紫檀・榿/電源:AC100-240V、50/60Hz)
330,000円
※おりん、香立て、位牌は付属しておりません。



有限会社
岩田仏壇製作所

東京仏壇は江戸中期から歴史が始まり、黒檀・紫檀・桑・屋久杉などの唐木や銘木で作る、木材の美しさを活かした簡素で丈夫な造りが特長の仏壇です。岩田仏壇製作所は、江戸時代から伝わる伝統技法を受け継ぎ、大型の仏壇から現代的な小型の仏壇まで丁寧に作っています。



東京手植ブラシ
かおる洋服ブラシ

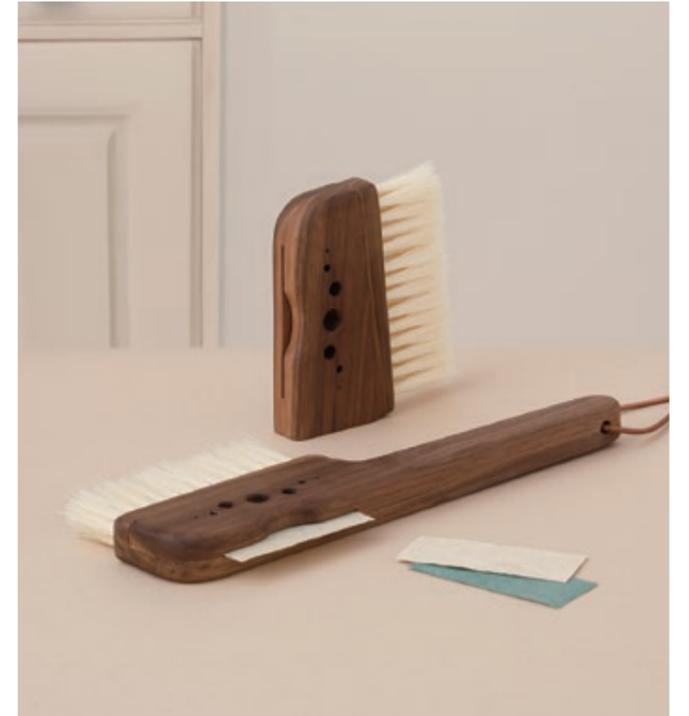
服も気分もリフレッシュする
『かおる洋服ブラシ』

豚毛を活かす宮川歴代の穴あけ製法と手植え技術により、わずか20mm厚の軽量&スリムな形を実現しました。『かおる洋服ブラシ』は、繊維の奥の汚れを浮きあがらせ、毛並みを整える能力に優れています。さらに付属の和紙製フィルターにアロマや香水をつけて差し込むと、ブラッシングのたびに素敵な香りがあふれ気分爽快、楽しく快適にブラッシングができます。

かおる洋服ブラシ(柄付き、250×80mm、約100g/
ウォールナット・白豚毛・和紙・革) 15,400円
かおる洋服ブラシ(置き型、110×90mm、約75g/
ウォールナット・白豚毛・和紙) 13,200円

有限会社 宮川刷毛ブラシ製作所

1921年(大正10年)、初代・宮川庄次郎が台東区元浅草に創業した刷毛(はけ)とブラシのお店で、二代目宮川彰男は卓越した技術者(現代の名工)として表彰されました。創業より100年以上経ちましたが、三代目宮川久美子にも先代の技術と魂は受け継がれています。



からかみ

江戸砂子師 楽譜フォルダー 砂雲音(さうんど)

和紙と砂子の伝統美
音楽を彩るアートピース

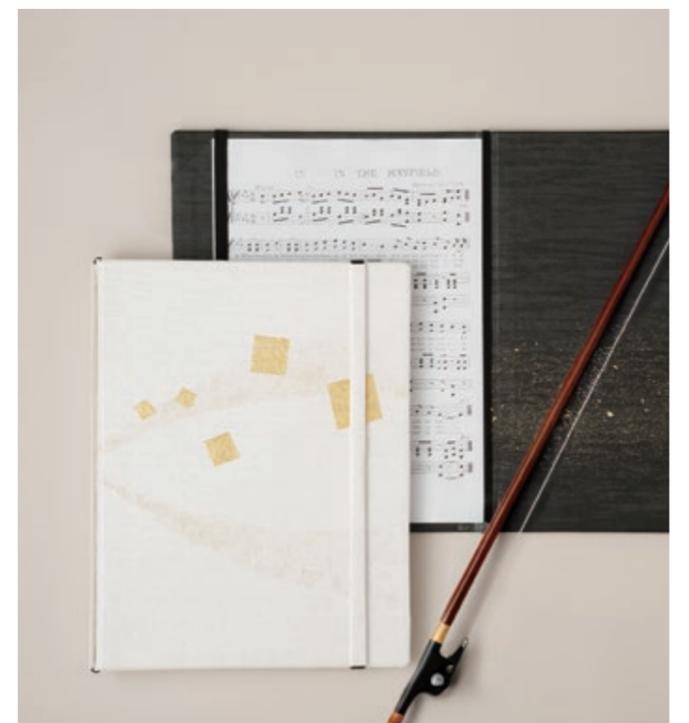
平安時代から続く襖紙に金銀箔や箔を粉にした砂子(すなご)で飾り付ける江戸砂子師の熟練技術により、華やかな楽譜フォルダーが生まれました。越前和紙の揉み紙を「砂子」で飾り、耐久性、機能性、軽さを兼ね揃えた上品で洗練されたデザインは、舞台という特別な場をより魅力的に演出します。丁寧に手仕事でつくられているため、全てがあなただけの1点ものです。

江戸砂子師 楽譜フォルダー 砂雲音
(炫・黒・雅・白・祈・茶、310×240×
厚さ20mm/和紙・本金泊、)
各16,500円



有限会社 湯島アート

襖紙などに使う江戸からかみの加工技術の一つである砂子師だった先代が砂子屋として創業したのち、江戸からかみの印刷事業も展開。現在は再び全て手加工の砂子屋として、和紙に彩りを加える古来から継承した加飾技法を駆使し、現代の暮らしに合わせた製品を作り出しています。



NEW 印伝
印伝 × アルゴリズム

現代デザインから生まれる伝統
 後世に受け継ぎたい、新たな印伝の文様

印伝とは、型を用いて鹿革に文様を漆付けする伝統技法です。アルゴリズムを活用し、点と点を結んで三角形を形成する数学図形である「ドロネー図」をデザインに落とし込みました。印伝の文様には様々ないわれがあり、この点ひとつひとつを人に見立て、助け合うことでひとりでは困難な大きな物事を成し遂げていく、という思いを込め、印伝の新たな文様としても後世に残していけるよう表現しています。



商品のこだわり

バッグは敢えて印伝をポイントであしらうことで、伝統工芸品っぽさを取り払い、どんなスタイルにもおしゃれに映える洗練されたデザインに。必要最低限の収納感で、ちょっとしたお出かけにちょうどよいサイズです。



↑印伝×アルゴリズム ショルダーバッグ
 (約21×17×厚み5cm/鹿革(漆加工) 牛革 レーヨン)
 22,000円
 ←印伝×アルゴリズム カードケース
 (約6.5×10.5×厚み1cm/鹿革(漆加工)牛革)
 11,000円



有限会社
印傳矢部

1924年(大正13年)創業。インド伝来の鹿革製品が受け継がれ下町で愛されてきました。選ばれた鹿革の手触り、独特の文様、漆の光沢、これらの個性が調和し素晴らしい商品が次々に誕生。日本古来のものだけでなく洋風なものの商品作りも手がけています。



NEW 江戸表具
屏風バッグ 折彩-ORIIRO-

江戸表具師が作る
 リバーシブルの屏風バッグ

屏風を製作する伝統技術で製作された、今までにない和紙と木のミニバッグです。和装・洋装どちらにも合い、ファッションのアクセントとして、パーティーなどのハレの日はもちろん、日常使いにも。木製部分は和紙で繋ぎ合わせる屏風の折りたたみ部分の技術が使われており、リバーシブルでお使いいただける上に、強度もばっちり。バッグ表面には通常、襖などに使われる厚手の和紙、内袋には繊維の入った強い和紙を使用しています。



商品のこだわり

ミニサイズながら、スマホや財布、ハンカチ、リップ、祝儀袋などの身の周りのものはしっかりと入るのは嬉しいポイント。持っているだけで気分が上がる色柄、3種類からお選びいただけます。



屏風バッグ 折彩 -ORIIRO-
 (金/赤、約25×7×高さ18.3cm/ウォールナット、和紙、牛革)
 52,800円
 屏風バッグ 折彩 -ORIIRO-
 (白/ピンク、銀/水色、約25×7×高さ18.3cm/ブナ、和紙、牛革)
 各47,300円

株式会社
神山表具

創業80年、経師屋として創業。昭和40年ごろからは襖の家や屏風を飾る家が減ってきたことから和紙を使用した壁紙のはりつけも行うようになった。屏風や襖、壁紙の修理を伝統技法で手がける、大変貴重な工房の一つです。





東京洋傘

虹霞 - 朝霞・夕霞 -

虹のように色が変化する 美しい織りの晴雨兼用傘

メンズ傘「RAMUDA」を手がける市原の新しい試み。朝から夜の空の色の移り変わりを表現するために特殊な織り方で製作したオリジナル生地は、光の加減で多様に色が変化する、まさに虹色の傘。「生地に合わせて傘を作る」素材に寄り添う製法を一貫して守り続けるその姿勢は、使う人の日常まで考えたデザインや、折り畳まなくても傘を仕舞うことのできる傘袋にも表れています。



商品のこだわり

傘の落ち方まで計算されたその傘から落ちる雨筋はまさに芸術。気分の落ち込みやすい雨の日も、この傘のおかげで楽しになってしまうこと間違いありません。



朝霞



夕霞

虹霞 - 朝霞・夕霞 - 洋傘(朝霞、夕霞/各ピストライプ・ポールドストライプ/直径(開傘時)104cm、全長(畳状態)41cm、全長(伸びた状態)親骨58cm/生地:ポリエステル100%(防水撥水UV加工付き)、親骨:グラスファイバー、中棒:アルミニウム、手元:天然木)各27,500円

虹霞 - 4wayショルダー(朝霞、夕霞/各ピストライプ・ポールドストライプ/37×30cm/生地:ポリエステル100%(防水撥水UV加工付き)、グログランリボン:ポリエステル100%)各6,600円



奥田 正子



HANA TEXTILE DESIGN STUDIO
光井 花



株式会社
市原

創業約80年、日本の職人が作る世界最高品質を継承したいという想いから傘づくり、革小物づくりを手がける老舗メーカーです。ヨーロッパの傘の技術に、日本の職人の知恵が融合し、東京洋傘としてその技術や想いを引き継いでいます。



東京籐工芸

Ajiro Rattan Shoulder Bag

籐のバッグを携えて 軽やかな日常を

光沢のある皮籐と、マットな背取皮籐を同色で組み合わせ、編み模様が美しく浮かび上がるデザインに仕立てました。独自の編み方である「半艶網代編(はんつやあじろあみ)」で製作したバッグの可愛らしく丸みのあるシルエット製作は容易ではなく、編み方を工夫し部位ごとに材料を使い分けるなど、巧みな職人技が隠れています。修理も可能なため、末永くご愛用いただけます。



商品のこだわり

わずか180gと軽量ながら、家具に使用する最高級の皮籐を使っているため、耐久性、肌触りともに満点。最低限の小物を収納できる、日常使いにぴったりのサイズです。斜めがけと肩掛けの2Way仕様で、内袋は取り外しが可能です。



Ajiro Rattan Shoulder Bag

(黒・ナチュラル・茶、15.5 x 19 x 厚み7.5cm/本体:籐、巾着:綿麻、ストラップ:牛革、真鍮)各56,760円



加瀬 稔



EETY studio
遠藤 絵美



有限会社
加瀬ラタン工芸

1955年(昭和30年)創業。籐の特性を活かした手仕事の製品で、一つの風合いが微妙に異なるのも特徴です。温もりあふれる肌触りと自然な感触は、100%自然素材だからこそ。強度とデザインの調和を追求した職人技で製品を作り上げます。

東京洋傘

着せ替え洋傘 monpluie robe (モンプリュイ ローブ)

着せ替えしながら使う 一生物の傘

着せ替え洋傘は、梅雨の後の酷暑、局地的大雨など、変化の多い昨今の天候にも好適な傘ではないでしょうか。高性能なポリエステル製の雨傘と綿麻の日傘をセットにし、無垢の木の温もり、経年変化が楽しめる手元と石突には肌触りの良いストラップを取り付けました。職人の高い縫製技術が可能にした、傘の生地を着せ替えながら使い続けられるサステナブルな長傘です。

着せ替え洋傘 monpluie robe
(長さ76cm×径95cm/日傘:
綿53%・麻47%、雨傘:ポリ
エステル100%、柄・石突:ブラッ
クチェリー)55,000円



株式会社 モンプラン

まるでアート作品のような華やかなデザインが特徴的な「モンプラン」の洋傘。1960年に傘の専門メーカーとして創業、日本の伝統技術「ほぐし織り」を使い、骨組みから生地を裁断、縫製、仕上げまでの全工程を熟練の職人が手掛けています。



東京くみひも

浅草くみひもサンダル

暮らしに高揚し 軽やかに絹を履く

刀の下緒や帯締めで使用されてきた組紐の、新しい日常づかひの形。縁起のいいとされる「金と銀」をキーカラーにした、毎日履きたくなるようなサンダルになりました。組紐同士が綺麗に噛み合い、足に程よくフィットするため履き心地は抜群。靴擦れが起きないよう、紐の組み方にも職人技と工夫が隠れています。日本の伝統的な籠目結びを用いた取り外し可能な組紐ブローチつき。

浅草くみひもサンダル
(ゴールド・シルバー、S・M・Lサイズ/アッパー:絹100%、
ソールVibram社合成ゴム、中敷:ポリエステル・ポリウレタン)
31,900円



株式会社 桐生堂

1876年(明治9年)に創業し、歴史ある浅草で140年以上、ただひたすらにいい組紐を。江戸にとって生活に欠かせない存在だった組紐を現代に継承するため、時代が変化しても多くの人に親しまれる組紐を丁寧に組んでいます。



東京手植ブラシ

ROKKAKU

靴にこだわりのある方へ 手植え本格靴ブラシ

伝統に新たな息吹を込めたデザインの手植え本格靴ブラシです。グリップを六角形にすることで、手のひら全体で軽くホールドでき、ブラッシングがしやすくなりました。用途に最適な天然毛と部位を使用した、手植え靴ブラシは、密度と耐久性に優れ、磨く人の作業を軽減します。「埃払い&磨き・埃払い・磨き・仕上げ」の4種類のラインナップ。



商品のこだわり

靴磨き職人も愛用する技術が活かされた本格ブラシは、靴磨きが効果的で楽しくなること間違いなし。こだわりを追求したい方、お手入れの一步を踏み出したい方それぞれに向けて、オールインワンと用途別のブラシ、靴クリームとのセットをご用意。



↑ROKKAKU埃払い&磨き用、靴クリームセット/赤
(ブラシ:70×61×高さ85mm/ヒノキ、馬毛、靴クリーム:40ml)22,660円
ROKKAKU埃払い用/橙
(ブラシ:70×66×高さ85mm/ヒノキ、花馬毛のたてがみ)20,900円
ROKKAKU磨き用、靴クリームセット/黄緑
(ブラシ:70×61×高さ85mm/ヒノキ、白豚毛、靴クリーム:40ml)22,660円
ROKKAKU仕上げ用/青
(ブラシ:70×56×高さ85mm/ヒノキ、山羊毛)20,900円

株式会社

宇野刷毛ブラシ製作所

1917年(大正6年)より刷毛づくりで培われた技術をもとに、刷毛・ブラシの製造販売を行っています。東京手植えブラシは海外でも好評で、従来の刷毛・ブラシはもとより、時代のニーズに合わせたデザイン性や遊び心を取り入れたブラシなど革新的な商品を生み出し続けています。



職人



宇野 千栄子 宇野 三千代



Design*Magica ナカジマ ミカ

NEW 江戸鼈甲
neobekko

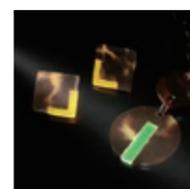
伝統的な素材を
蛍光カラーでモダンにアレンジ

江戸時代より貴重で高価な装飾品とされてきたべっ甲は、長寿の象徴とされるなど縁起の良い品としても親しまれてきました。職人の技術の進化と共に、新たな試みとして「蛍光・蓄光」の素材を用いた、べっ甲+アクリルのすり合わせが実現。ネオクラシックな世界観を創出したアクセサリーで、滑らかな肌触りと艶、美しい透け感と軽い着け心地をお楽しみ下さい。



商品のこだわり

アレルギーを起こしづらい素材を選択、肌なじみが良く&軽く、光を透す美しさもべっ甲ならではの。アクリルの蓄光は光を蓄え、暗いところでほのかに光って遊び心もばっちりです。



neobekkoピアス(正方形、円形、長方形※イヤリング対応可/正方形:20×20mm、円形:径18mm、長方形:5×23mm/べっ甲、アクリル、チタン)各16,500円
neobekkoブレスレット(正方形、円形、長方形、長さ190mm(調整可能)/べっ甲、アクリル)各30,800円
neobekkoネックレス(正方形、円形、長方形、長さ470mm/べっ甲、アクリル、牛革、真鍮+メッキ)各33,000円
neobekkoピアス(亀甲、※イヤリング対応可/20×17mm/べっ甲、アクリル、チタン)19,800円
neobekkoブレスレット(亀甲、長さ190mm(調整可能)/べっ甲、アクリル)33,000円
neobekkoネックレス(亀甲、長さ470mm/べっ甲、アクリル、牛革、真鍮+メッキ)35,200円

べっ甲イソガイ

師匠と息子の3兄弟で製作した品物を浅草・亀戸の直営店舗で販売しています。モダン&スタイリッシュなべっ甲イソガイの作品は、伝統的なかんざしからチェーンネックレス、名刺入れまで多彩な品揃えて、べっ甲の新たな魅力を発信しています。



NEW 江戸刺繍
小間紋 komamon

江戸刺繍と天然木で形作った指輪
全く新しい「ジュエリー」をお手元に

絹糸と木の自然美が調和した、江戸刺繍の指輪が誕生しました。わずか2cmの小さな円の中に、得意とする着物の縫い紋技術を凝縮。糸作りから自社で行い、上品な光沢を持つ絹糸と本金糸を職人が手刺繍した部分は着脱式です。刺繍パーツを交換すれば、江戸刺繍の繊細で多彩なデザインが気分に合わせて楽しめます。肌に触れる箇所には天然木を使用しているため、金属アレルギーの方でも安心です。



商品のこだわり

肌タイプに合わせたカラー展開で、美しい刺繍が手元を引き立てます。刺繍のデザインには吉祥の意味が込められていて、身につけると気分が高まり、運氣も上がるような感覚をお楽しみいただけます。



セットA<イエローベース>



単品

セットB<ブルーベース>

小間紋 komamon指輪 単品
Mサイズ:径18mm Lサイズ:径20mm(27x24x24mm/絹、木、アルミ、磁石) 24,200円

小間紋 komamon指輪 付け替えパーツセットA・B
Mサイズ:径18mm Lサイズ:径20mm(27x24x24mm/絹、木、アルミ、磁石) 各46,200円

高橋刺繍店

創業1968年(昭和43年)。先代から着物や帯の刺繍を中心に、細密な「縫い紋」等を専門にしています。現在は姉妹で家業を継ぎ、伝統の江戸刺繍を守りながら、新しいことにチャレンジしています。



東京彫金

at the Roji

新技術・東京テクスチャーで作った「Rojiジュエリー」

商品テーマは「路地」。信号機、横断歩道、アスファルト、地面の質感の表現など、どこにでもある見慣れた景色をモチーフに、彫金・金工を組み合わせた手仕事の新技術「東京テクスチャー」でジュエリーを形作っていきます。なかでも商品「hard」の無骨な質感は、まさにアスファルトそのものを思わせる仕上がり。路地をはじめ日常の細部に“好き”を見つける、そんなあなたへ向けたジュエリーです。

at the Roji re-hard,dry リング13号
(サイズオーダー可/シルバー925)各17,600円

ジュエリーサショウ

東京深川の地に1912年(大正元年)創業、江東区無形文化財継承。深川の花街は、辰巳芸者たちの「意気」と「張り」の美意識が残る土地柄で「かんざし」「帯締め」などの製作が事業のルーツです。飾る技術とつくる想いは現在の三代目にも受け継がれています。



染小紋

Komon Jewelry

伝統技術とともに 洒落心も現代に伝えていく

富田染工芸に伝わる伝統の小紋柄(こもんがら)の中から厳選された「いわれ小紋」をモチーフとした、革のジュエリーとスカーフです。「鶴は千年、亀は万年」のように、柄には様々な「いわれ」があり、昔の人はそれらを身に纏い、おしゃれを楽しみました。そんな「小紋」に用いられる模様のデザイン性、緻密さに魅了され、シルクスカーフとリンクしてコーディネートできるようなジュエリーも展開しています。

Komon scarf
(オレンジ、90×幅5cm/絹100%)
17,600円

Komon scarf ring
(径1.8×高さ2cm/牛革)8,800円



株式会社 富田染工芸

1914年(大正3年)創業、110年以上続く歴史と、富田コレクションという10万点以上もある「柄」の伊勢型紙とともに、江戸時代から続く人々の洒落心と伝統技術を伝えるため、現代の暮らしに合った染めを提供しています。



江戸切子

小さなキリコ

端材から生まれ変わった 光とともに身に纏う小さなキリコたち

ガラスの切断時に残る端材から生まれた、アップサイクルなアクセサリ。江戸切子に使うガラスの中では最も透明度の高いクリスタルガラスに色ガラスを被(き)せ、江戸切子の伝統的で縁起の良い柄を切り込みました。小さいながらも、光を受けて輝く切子のカットの美しさは本物。大きさ、軽さ、美しさのバランスを、試作を重ね究極まで考え抜いた逸品。小さなガラス片に切り込みを入れるのは難しく、熟練の技が光ります。

小さなキリコ ネックレス
(ネックレストップ:34×10×厚さ4mm、
チェーン:約40cm/ネックレストップ:クリスタル、チェーン:真鍮・丹銅)
17,600円
小さなキリコ ピアス(32×10mm)26,400円

門脇硝子加工所

100年以上歴史のある江戸切子を受け継ぎ、日々技術を磨き続けている職人が在籍。メディアにも数多く取り上げられ、その実力を認められています。



江戸漆器

つややか

生きた漆の美しさを 日々の装いに

「江戸漆器」の美しさを、装いの中でも楽しんでいただけるアクセサリ。独特の美しい色艶は、良質な本漆を使い、熟練の職人が手間も技も惜しまず塗り重ね、研ぎ出すことで生みだされます。丁寧に作られた漆製品はとても軽くて丈夫、使い込むほどに色艶が増します。ぜひ日々の装いのなかで身に付けていただきたい逸品です。

左から
つややか ネックレス
(赤・黒/ネックレストップ:約10~15mm×縦25~40mm、チェーン:45cm/
ネックレストップ:漆、チェーン:真鍮・丹銅(金メッキ))9,900円
つややか ネックレス
(金箔・銀箔/ネックレストップ:約10mm×縦30~35mm、チェーン:60cm/
ネックレストップ:漆、チェーン:真鍮・丹銅(銀メッキ))16,500円、

漆芸 中島

徳川吉宗の時代から300年以上続く老舗。現代は11代目となりました。「長年愛用されるものづくり」を信条とし、飾らずに生活における道具として使って欲しい、と漆器や家具の他に、お箸なども扱っています。





江戸更紗

モノトーン更紗チュニックシャツ

着る方の個性を引き出し
江戸の粋も感じるチュニックシャツ

和の職人の感性と技術力を活かし、現代のライフスタイルにとけ込むような独特のファッションを生み出しました。色や柄を江戸更紗本来の多色染色ではなく、色のトーンを抑えモノトーンに染め上げることで、モダンでスタイリッシュな世界観を創出。着丈の長いチュニック丈にすることでワンピース感覚の一枚着となり、スタイリングがしやすく快適な着心地を実現しました。



商品のこだわり

大量生産ではなく丁寧な手仕事で作っていますので、モノトーンの服の中に多彩な色味やデザインが散りばめられています。職人の遊び心と手技の妙をお楽しみください。



モノトーン更紗チュニックシャツ
(白・黒/M・L/綿100%)
各28,600円



事業者
高市 洋子



ビジネスパートナー
ザ・チェリー株式会社
池谷 隆也

一般社団法人
染の里おちあい

1920年(大正9年)から100年余り、伝統的な多彩色が特徴の江戸更紗を染め続けてきました。江戸の職人たちが自らの発想で図柄やデザインを工夫し染色したように、江戸文化の継承にあたって、江戸職人たちの仕事ぶりや情熱、すべてを受け継いでいきます。



東京本染ゆかた・てぬぐい

東京本染HAORI

東京下町の楽しさを羽織り
涼しげに、町にくりだそう

高級浴衣に使用する「綿呂(めんろ)」という生地を職人が直接生地に染料を注ぎ入れて生地を染める「注染(ちゅうせん)」という伝統技法で染め、来日外国人や浴衣に馴染みの無い若い世代の方々にむけて夏の楽しいアイテムが誕生しました。職人の手仕事で染められる柄は「八咫鳥(やたがらす)」と「盆踊り風景」。どちらも東京和晒のある葛飾区立石に馴染みのある柄で、東京の下町の人々の活気ある風景を表現しています。

東京本染HAORI
(盆踊り・八咫鳥、
フリーサイズ/綿100%)
各29,700円



東京和晒 株式会社

1889年(明治22年)創業以来130年以上、東京和晒は手ぬぐいや浴衣の染めを通じて江戸文化を支えてきました。小巾綿布、和晒にこだわり続け「晒」「ゆかた」「伴天」「先染生地」「無地染」など、時代とともに様々な製品づくりでお客様と繋がっています。



東京手描友禅

KIMONO ART YUZEN STOLE

纏うアートピース
キモノアート友禅ストール

友禅染の技術をはじめ様々な技の集大成となるのが、友禅染アートストール。桜をモチーフにした暖色系の「SAKURA」、季節の移ろいと共に変化する葉をモチーフにした寒色系の「LEAVES」。めでたいとされる吉祥柄で日本らしさも表し、巻いても羽織っても楽しめます。一点一点手描きで製作するため、同じ色柄でも一枚ずつ微妙に表情が異なりそれぞれが唯一無二の商品です。

KIMONO ART YUZEN STOLE
(SAKURA, LEAVES/
180×58cm/綿100%)
各99,000円



染工房たかとり

紙に鉛筆で絵を描くように、白生地に糸目糊を置いて染める糸目友禅の技法で着物、帯、染額、小物などを制作しています。美しく変化する日本の景色に縁起の良い吉祥文様を取り入れ、着物と同じ工程で一枚一枚手描きで染め上げています。



多摩織

hikariful

輝く水面を織りなす、 多摩織りの技

多摩織の一種「お召織」の技と先々代が残した縞の着物地を進化させ、数千本の多彩な絹糸を組み合わせ、織りあげた「楊柳」のスカーフとショールです。糸に負荷をかけず旧式の織機で織りあげ、その後一点一点仕上げをすることで抜群の風合いの良さを生み出しています。色合いは木々の緑、薄明の空、星の群れなど、多摩の風景が輝き水面に映る様を絹糸で表現しました。



ロングスカーフ
(ブルー・ピンク・グレー・ターコイズブルー・
ネイビー・オレンジ、37×170cm/絹100%)
各28,600円
※他にショール(ピンク・ブルー、67×200cm
/絹100%)各70,400円もございます。

有限会社 澤井織物工場

創業120年、八王子に伝わる「多摩織」唯一の老舗工房です。着物の元となる生地を作る傍ら、現在は有名ブランドのストール、東京オリンピックの衣装となる生地の製作など、澤井織物工場ならではの出来の生地を生み出しています。



引き染め

東京引き染めスカーフ『Jantle』

白Tシャツに映える 東京引き染めスカーフ

商品コンセプトは「白Tシャツに映えるスカーフ」。伝統工芸技術・引き染めを用い、染職人が大胆な色使いでグラフィカルに染色、白Tシャツに映えるスタイリッシュなデザインに仕立てました。一反の布を手染めしてから切り出しているため、どれも柄が違いすべし貴方だけの一点もの。伝統と粋を、軽やかにそして鮮やかに纏っていただけるスカーフです。

『Jantle』スカーフ(オレンジ・ブルー・
イエロー・ブラック、
43×143cm/絹100%)
各19,800円



ふじや染工房

創業は1952年(昭和27年)。当時の新宿では神田川や妙正寺川の豊かな水を求め染色業者が集まっており、ふじや染工房もこの地に染工房を構えました。それから70年以上にわたり、受け継がれてきた伝統技術を大切にしながら真摯に染物に向き合っています。



東京本染ゆかた・てぬぐい

東京本染め手拭い UKIYO ZOME

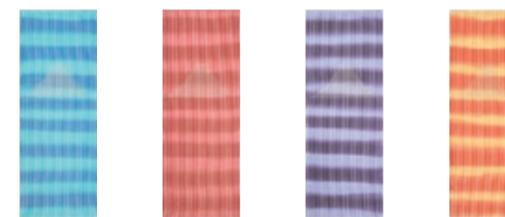
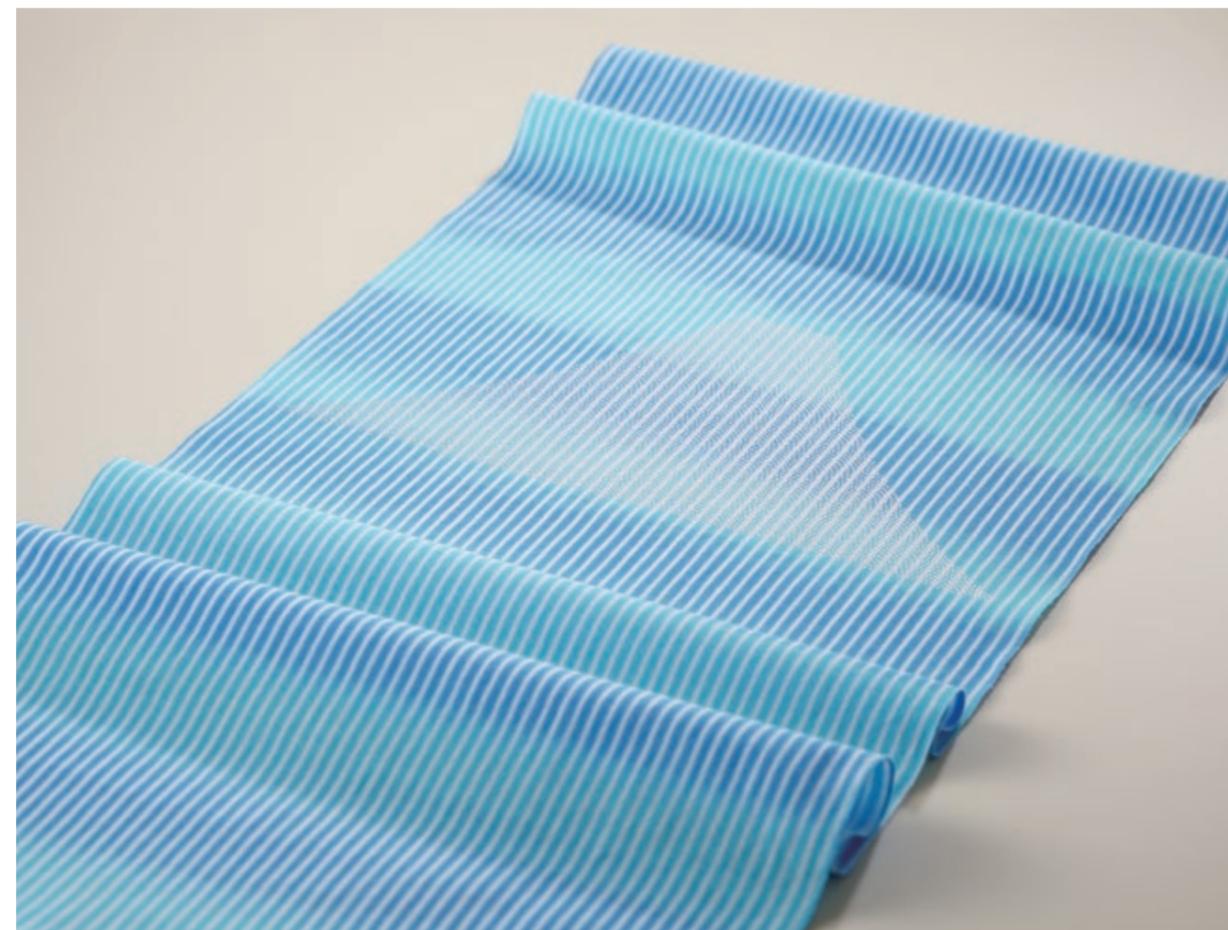
伝統の染色技法と現代の印刷技術が 映し出す「江戸の空」

江戸時代の浮世絵師・歌川広重が描いた「江戸の空」を、熟練した職人の手作業で色を注ぎながらグラデーションをつくる注染の伝統技術「ぼかし染め」で表現しています。さらに、微細な箔の富士山をプリントで施し、上品な輝きを加えました。伝統の染色技法と現代の印刷技術が織りなす江戸の空の移ろいをお楽しみください。タペストリーとして、壁に飾っても、空間を柔らかく演出してくれます。



商品のこだわり

手ぬぐいの生地としては主流ではない「特岡」というゆかた生地を使用しているため、肌触りが抜群。端部分も丁寧に縫製してあり、ほつれず長くお使いいただけます。



東京本染め手拭い UKIYO ZOME
(青天、花曇、紫光、茜空、36×100cm/綿100%)
各2,970円

有限会社 村井染工場

1936年(昭和11年)創業、現在で3代目。江戸から1939年(昭和14年)に現在の場所へ移転し、手ぬぐいを主流に染めを受け継いできました。さまざまな企業や団体とコラボレーションしながら、変わらず伝統技法を使った染めの手ぬぐいを作り続けています。



村井 光寿



toshiyuki kawada design
川田 敏之

表示価格は、消費税を含む総額の希望小売価格となります。サイズ表記は「たて×よこ×高さ(厚み)」となります。掲載商品の価格・内容は2025年4月末現在のものです。価格表示のない小物はコーディネート用です。

掲載	事業者名	連絡先	住所
04	有限会社 網谷グラス工芸社	03-3744-1882	〒144-0035 東京都大田区南蒲田3-11-21
05	椎名切子 (GLASS-LAB)	03-6318-9407	〒135-0023 東京都江東区平野1-13-11
06	中金硝子総合 株式会社	03-3684-4611	〒132-0035 東京都江戸川区平井2-11-29
07	株式会社 森銀器製作所	03-3833-8821	〒110-0015 東京都台東区東上野2-5-12
07	株式会社 清水硝子	03-3690-1205	〒124-0006 東京都葛飾区堀切4-64-7
08	松井形紙店	03-3693-1755	〒124-0012 東京都葛飾区立石3-27-3
09	有限会社 正次郎鉄刃物工芸	0476-26-8061	〒286-0846 千葉県成田市松崎697-1
09	株式会社 龍工房	03-3664-2031	〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町4-11
10	株式会社 I.S.U.house上柳	03-3931-5040	〒179-0081 東京都練馬区北町6-31-20
11	木内藤材工業 株式会社	03-3941-4484	〒112-0011 東京都文京区千石4-40-24
11	廣田硝子 株式会社	03-3623-4145	〒130-0013 東京都墨田区錦糸2-6-5
12	有限会社 岡半	048-882-8294	〒336-0936 埼玉県さいたま市緑区太田窪3-2-8
13	株式会社 甲人	03-3611-2317	〒131-0033 東京都墨田区向島5-48-14
14	株式会社 高橋工房	03-3814-2801	〒112-0005 東京都文京区水道2-4-19
15	株式会社 富士製額	03-3892-8682	〒116-0001 東京都荒川区町屋6-31-15
16	株式会社 大越忠製作所	048-962-1166	〒343-0805 埼玉県越谷市神明町1-39-2
17	株式会社 柿沼人形	048-964-7877	〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷1-21-11
17	三絃司きくおか	03-3696-5501	〒124-0014 東京都葛飾区東四つ木1-7-2
18	有限会社 岩田仏壇製作所	048-269-3500	〒333-0842 埼玉県川口市前川2-32-3
19	有限会社 宮川刷毛ブラシ製作所	03-3844-5025	〒111-0041 東京都台東区元浅草2-10-14
19	有限会社 湯島アート	0471-44-3136	〒277-0863 千葉県柏市豊四季945-579
20	有限会社 印傳矢部	03-3695-6460	〒124-0012 東京都葛飾区立石3-21-7
21	株式会社 神山表具	03-3731-1375	〒144-0056 東京都大田区西六郷2-6-13
22	株式会社 市原	03-3669-2061	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-17-9
23	有限会社 加瀬ラタン工芸	0479-22-5477	〒288-0002 千葉県銚子市明神町1-49-2
24	株式会社 モンブラン	03-6751-9748	〒130-0012 東京都墨田区太平2-19-1 佐藤マンション1階
24	株式会社 桐生堂	03-3873-2105	〒111-0022 東京都台東区清川1-27-6
25	株式会社 宇野刷毛ブラシ製作所	03-3622-9078	〒131-0033 東京都墨田区向島3-1-5
26	ベッ甲イソガイ	03-3682-4405	〒136-0071 東京都江東区亀戸3-32-4
27	高橋刺繍店	03-3315-6496	〒166-0015 東京都杉並区成田東1-47-16
28	ジュエリーサショウ	03-3632-5233	〒135-0005 東京都江東区高橋14-21
28	株式会社 富田染工芸	03-3987-0701	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-6-14
29	門脇硝子加工所	03-3648-8676	〒136-0073 東京都江東区北砂3-4-23
29	漆芸 中島	03-3534-1477	〒104-0051 東京都中央区佃1-4-1
30	一般社団法人 染の里おちあい	03-3368-8133	〒161-0034 東京都新宿区上落合2-3-6
31	東京和晒 株式会社	03-3693-3333	〒124-0012 東京都葛飾区立石4-14-9
31	染工房たかとり	0428-21-4265	〒198-0046 東京都青梅市日向和田3-541-3
32	有限会社 澤井織物工場	042-691-1032	〒192-0002 東京都八王子市高月町1181
32	ふじや染工房	03-3368-8559	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-28-13
33	有限会社 村井染工場	03-3651-3162	〒132-0024 東京都江戸川区一之江6-17-27

東京手仕事商品販売のご案内

常設店舗

日本百貨店 にほんばし總本店

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3-2-1
 コレド室町テラス1階
 TEL 03-6281-8997



オンラインストア

小粋屋東京

「小粋屋東京～おしゃれな伝統工芸品～」は、東京都が運営する伝統工芸品を販売するオンラインショップです。



常設販売コーナー

歌舞伎座内1階 お土産処 木挽町

〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-15
 TEL 03-3545-6557

※「お土産処 木挽町」は一般開放時間もございますので、詳しくは歌舞伎座ホームページをご参照下さい。

ホテル東京ガーデンパレス 1階ロビー

〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5
 TEL 03-3813-6211

東京ビッグサイト(東京国際展示場)サービスコーナー

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
 TEL 03-5530-1215

※表示価格は、消費税を含む総額の希望小売価格となります。※サイズ表記は「たて×よこ×高さ(厚み)」となります。
 ※掲載商品の価格・内容は2025年4月末現在のものです。※価格表示のない小物はコーディネート用です。